

「新入社員研修」

平成29年4月4日(火)～6日(木)の3日間、大阪市北区堂島浜の中央電気倶楽部で「新入社員研修」を開催し、会員企業様6社から29名(男性23名、女性6名)にご参加いただきました。

栩谷本部長は、挨拶で①人間性の要素が大事、②自分を高める努力をする、③よく学びよく楽しむ精神をもち続けて人間的な社会人になってほしいと話された。

次に川口常任幹事から、特別講話として『新入社員に望むこと』をテーマに社会人としての意識や行動についてプロジェクターを使いながら判り易く話され、『学生の間はお金を払って授業を受けたが、社会人は仕事をしてお金を貰う』と話された。



今年はこの研修は、ここ数年来の工事担任者資格取得に絞り込んだものから少し離れ、講師に工学博士で中小企業診断士の島田尚往氏にお願いし、社会人としてのビジネスマナーやコンプライアンスの保持について学ぶことはもとより、情報通信業界の社員として電気通信に関する基礎から工担任者資格の概要まで3日間でグループ討議を重ねながら講義していただきました。



3日目の最終講話として、吉本技術業務委員長から『自分自身を売り込みなさい、今は先輩に食べさせていただいているが、2～3年先にはそのような一人前になれるよう、先輩に何度も質問をして努力を積み重ねてください。』と話をしていただきました。

全ての研修の終了後、吉本技術業務委員長から受講代表者に修了証が手渡され、その後他の受講者にも修了証が渡されて閉講となりました。

